

山 旅

会報 No.260

好山好山旅会



剣岳と紅葉

平成27年11月例会山行計画

第一例会 中央線	11月1日(日) 日連アルプス	担当者 板橋
第二例会 奥多摩	11月3日(火、祝) 丹波天平尾根	担当者 鈴木
第三例会 上州	11月14日(土) 小野子山～十二ヶ岳	担当者 白井
第四例会 上州	11月22日(日) 妙義山 中間道	担当者 小淵

《大日三山（奥大日岳 2605.9m）》

日 時： 平成 27 年 9 月 19 日（土）～21 日（月・祝）

参加者： 鈴木（陽）（L）、高橋、佐々木、瀬川、木村、板橋、大平 計 7 名

1～2 日目（9 月 19 日～9 月 20 日）晴れ

－ 佐々木 記－

電車の予約が遅く自由席始発が千葉なので空席なし。甲府からは指定席が取れ、そこまでがまんがまん。

信農大町駅で先に着いていたリーダーがバスの切符を購入しておいてくれましたお陰で早めに路線バスに乗車、扇沢からトロリーバスに乗り、昔見たトンネルを眺めながら（実話の黒部の太陽）映画の場面を思い出しました。

黒部ダムは放水が迫力満点、2本の虹も初めて見ました。ケーブルカー、ロープウェイ、トロリーバスと乗り継ぎ途中お蕎麦を食べ一路室堂駅へ。お天気がとても良く、湧水（とても冷たかった）を飲み景色に酔いしれた。唐沢岳、針ノ木岳、牛首山ははっきり見え最高です。雷鳥荘へ向かう長 - い石段と素晴らしい景色にシャッターを切りながら到着。

一部屋で5名相部屋、お風呂は源泉かけ流しのお風呂に2回も入浴しました。夕食は山の上なのにホテル並み最高です。（ちょうど夕食時間と夕焼けが重なり写真取り損ねました。）

朝食はバイキング、結構なおかずで嬉しい限り。奥大日小屋へ出発です。近づくにつれ雄大な山々と紅葉が素晴らしい。私には厳しい山道、小屋へ到着。雲海に浮かぶ山の幻想的な景色を見ながらビールを・・・おいしい。

仲間がブロック現象で自分の影を写真に収めていました。私はシャッターチャンスを逃してしまった。暫くして遅く出発した二人も到着し山談義に、初めてお会いした方々も一緒に盛り上がる。

登山者が多く布団一枚に二人、今夜は眠れるか不安。でもこの最高な天気だから仕方がないな。夕食後は素晴らしい夕焼けを皆さんうっとり眺めていました。明かりも消えまだ早いが寝るしかない。おやすみなさいスースーン？眠れないな

3 日目（9 月 21 日）曇りのち晴れ

－大平記－

夜半過ぎからの強風とガスは朝になっても止まず、益々荒れる様子。昨日の穏やかな陽気から一転、荒れ模様でした。（山の天気としては普通かな）

昨夜の山小屋は連休中でもあり、すし詰め状態で寝返りも儘ならず腰が痛い。早出の組は、3時前からガサゴソと。こんな状態で、無事下山出来るやら、大いに不安の中ですが、予定通りに出発。登山道は、終始、花崗岩の大きな岩を縫っての下山でした。

（登りでなくて良かった。＼(^o^)/ リーダーの計画に感謝）

6:30 突然、K氏の携帯電話のアラームが。百名山を達成しましたが、山だけに非ず、良き社会人である事をアピールする為かな？

下山するに連れガスも徐々に晴れて来て、そこかしこに紅葉し始めた木々が出迎えてくれました。が、木々の名前が判らない。（；；）、（；；）。

大日平小屋の手前のベンチの処で<小休止。大日平の湿原は、草紅葉、ナナカマド、笹(種類は不明)、楓などなどの紅葉で秋の真っ盛りでした。

8:25 ラムサール条約批准碑前で、今回の山行参加者全員で記念写真を。(前日、夜行バス組は、大日小屋迄に追いつけずじまいで集合写真が無し。) 20分程で、快適な木道歩きもおしまい。本日のハイライトである、牛首の通過です。梯子とロープを頼りに慎重に、慎重に。

10:30 連休中でもあり、下山途中多くの登る人と交差しながらも、無事大日登山口に到着。もう一つの目的とした、称名滝の豪快な流れを堪能する予定が、何故か二人だけが滝見学に。豪快な滝の姿に感動!感動!近くの岩場に、大文字草が咲いていました。

11:30 バスで立山駅前に移動後、駅前の千壽荘で入浴後、解散しました。

コースタイム

9月19日 室堂 14:00 雷鳥山荘 14:30

9月20日 雷鳥山荘 7:00 新室堂乗越 7:45 奥大日岳 9:40~9:50
昼食 11:00~11:30 大日小屋 12:15~12:55 大日岳 13:10~
13:25 大日小屋 13:44

9月21日 大日小屋 6:00 水場 6:45 湿原入口 7:40~7:45 大日平山荘
8:00 猿ヶ馬場 9:30~9:40 登山口 10:10 称名ノ滝バス停
10:30

費用

宿泊料	雷鳥荘	9,050円	大日小屋	9,500円
交通費	新宿 信濃大町	7,130円	信濃大町 室堂	7,220円
	称名滝 立山駅	500円	立山駅 電鉄富山駅	1,200円
	富山駅 東京駅	12,210円		

9月のほかの例会は天候不良、登山道不良で中止となりました。

お知らせ

9月13日の役員会・総会にて会運営について話合われ、春に開催していました役員会を「総会」とし会員の皆様にご参加していただくことに致しました。「総会」とした理由は、これまで例会以外に会員交流の場は設けられておらず、希望する山行や会運営についてのご意見をお伺いする場がありませんでしたので年1回ながら会員の皆様のご意見、ご希望をお聞きするものです。また、「総会」において、会費の用途・使用額について「会計報告」をさせていただきます。

なお、「納会」は皆様がお集まりし易くなるよう山行と切り離し、年間例会最多参加者の表彰や次年度の山行希望先聴取の場と位置づけ、平地(都内)での開催と致します。

山旅 No.260 平成 27 年 10 月 1 日発行 発行者 高橋 和行 編集者 瀬川富美子
発行所 埼玉県入間市春日町 1 - 11 - 43 高橋方 好山好山旅会
WebSite <http://www.kozanko.net/>